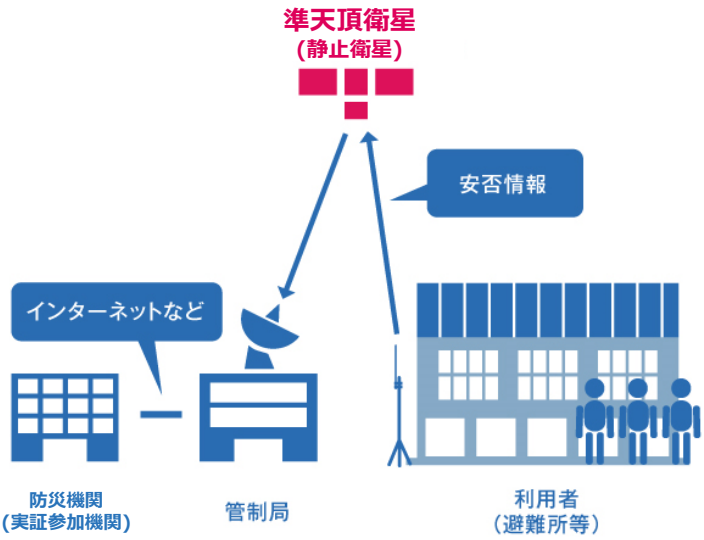
簡易マニュアル（Q-ANPI概要）

Ver.2.0
（2023年5月作成）

◆ 衛星安否確認サービス(Q-ANPI)とは（利用マニュアル「1.1.1. 概要」）

避難所の情報を収集して、準天頂衛星と管制局を経由して関係府省庁、地方自治体等の防災機関(実証参加機関)に情報を伝達します。

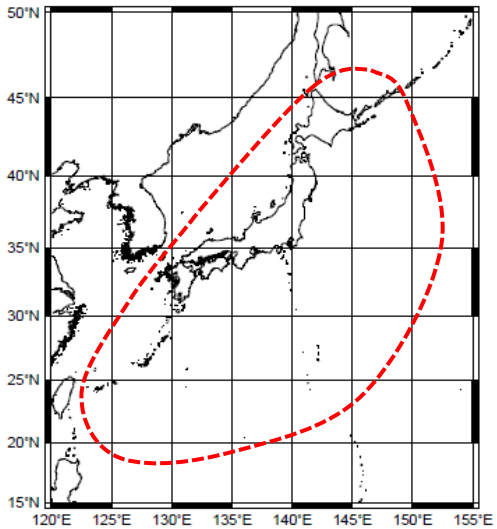
- 地上の通信網の途絶・輻輳が発生し、孤立した場合にも最後の通信手段として使用できます。
- 大規模災害時に、避難所情報、救援物資要求等を発信することで、早急な救助・救援につながります。
- 近親者等が電話番号で検索し、避難者の避難状況を確認することで、安心安全につながります。



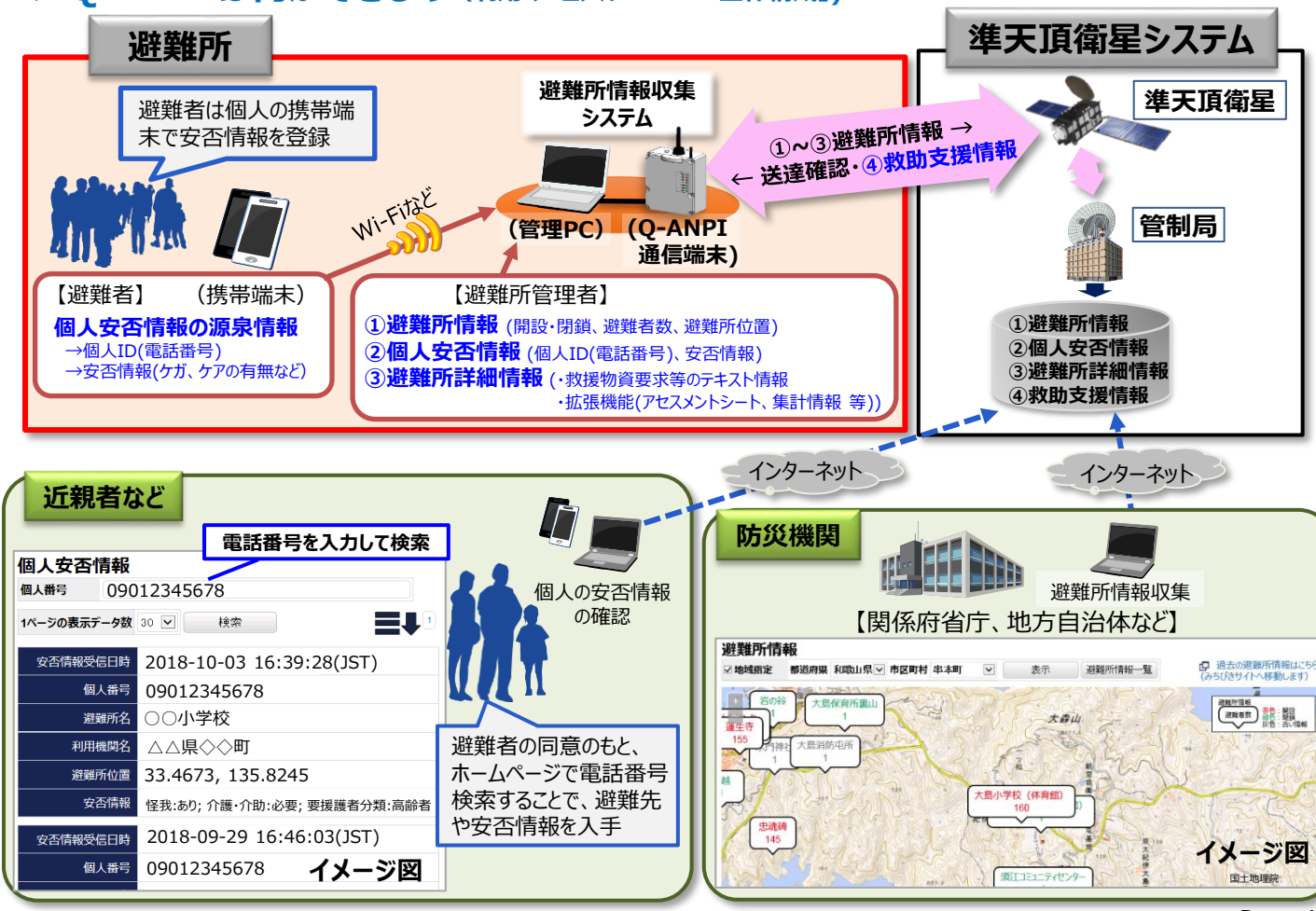
衛星安否確認サービス（略称：Q-ANPI）

サービス範囲

日本国内及び沿岸部に限定したサービス



◆ Q-ANPIは何ができるの（利用マニュアル「1.2.1. 全体構成」）



◆ Q-ANPIの情報の種類（利用マニュアル「1.2.5. 情報の種類と概要」）

情報の種類	概要 (送信時間は発信制限がない場合の１メッセージあたりの最小～最大時間を記載)	送信データ (避難所ID以外に送信するデータ)	公開方法	実証参加機関	個人利用
				Internet	Internet
① 避難所情報 避難所 ⇒ 衛星	**避難所で収集した避難所状態、避難者数を提供。** ・情報量 84bit ・送信時間 8.5～26.1秒 ・70万件/サービス終了まで保持 端末ごとに最新の1件を保持	・避難所の位置情報（精度約12m） ・避難所状況　開設、閉鎖 ・避難者数 0~131,071人	公開	○ リスト 地図表示は別サイト	○ リスト 地図表示は別サイト
② 個人安否情報 避難所 ⇒ 衛星	**避難所で収集した個人安否情報を提供。** ・情報量 84bit ・送信時間 8.5～26.1秒 ・22,680万件/最大6か月保持 ・受信順に保持。最古の情報を順に削除	・個人ID　電話番号を想定：40bit ・安否情報公開可否：1bit ・安否情報、補足情報：5bit、2bit （怪我有無、介護/介助の要否、高齢者/妊産婦/乳児、避難所内・外、避難所外での定型メッセージ）	一部公開	○	○ 検索 「公開可」情報のみ
③ 避難所詳細情報 避難所 ⇒ 衛星	**避難所から収集した避難所詳細情報を提供。（テキスト/バイナリ）** ・情報量　22文字/348bit ・送信時間 21.3～38.9秒 ・22,680万件/最大6か月保持 端末ごとに10件以上を保持	・テキスト情報（避難所メッセージ：救援物資要求など） ・バイナリデータを拡張し、外部サーバで情報を整理、表示（集計情報、アセスメントシート情報、被災状況、原子力防災情報）	ログインで閲覧	○	—
④ 救助支援情報 衛星 ⇒ 避難所	**避難所へ宛てた救助支援情報を実証参加機関が登録し、避難所へ情報を提供。** ・情報量：59文字/944bit ・送信時間(個別) 24.5～42.1秒 ・受信順に保持し最古の情報を順に削除。 端末ごとに64件まで保存。 ・8,600万件/最大6か月保持 6か月以降の送信履歴は利用機関ごとに10件以上を保持。	テキスト情報（避難所への物資配送の連絡など） ・個別配信(送達確認有り)	ログインで閲覧	○	—

◆避難所運営での基本的な使い方（一例）（利用マニュアル「3.3. 運用の流れ」）

避難所

①機器の設置

②避難所の開設

・「避難所名」を登録し、避難所開設を送信
・第一報として「避難者数」を送信

③個人安否情報の収集

(1) 紙様式で避難者に記入していただいた情報を代理入力

or

(2)(3) 避難者がスマホアプリで直接入力
(QRコード or Wi-Fi)

③' 個人安否情報の送信

管理PCに登録された情報を送信

④避難所状況の送信（災対本部への連絡）

(1)救援物資要求など災対本部へ連絡したいメッセージを１通22文字まで入力して送信
「水、毛布が不足」

(2)災対本部が登録した救助支援情報を受信し、管理PCでメッセージを確認
「明日の昼頃、配達します。」

災害対策本部

②避難所の開設状況を確認

避難所の位置・開設状況・避難者数を確認

③避難者の安否情報を確認

避難者の安否情報をリストで確認

【一般の方】
大規模災害発生時の近親者の捜索、親戚の無事などの確認

④救助支援情報の登録（避難所への連絡）

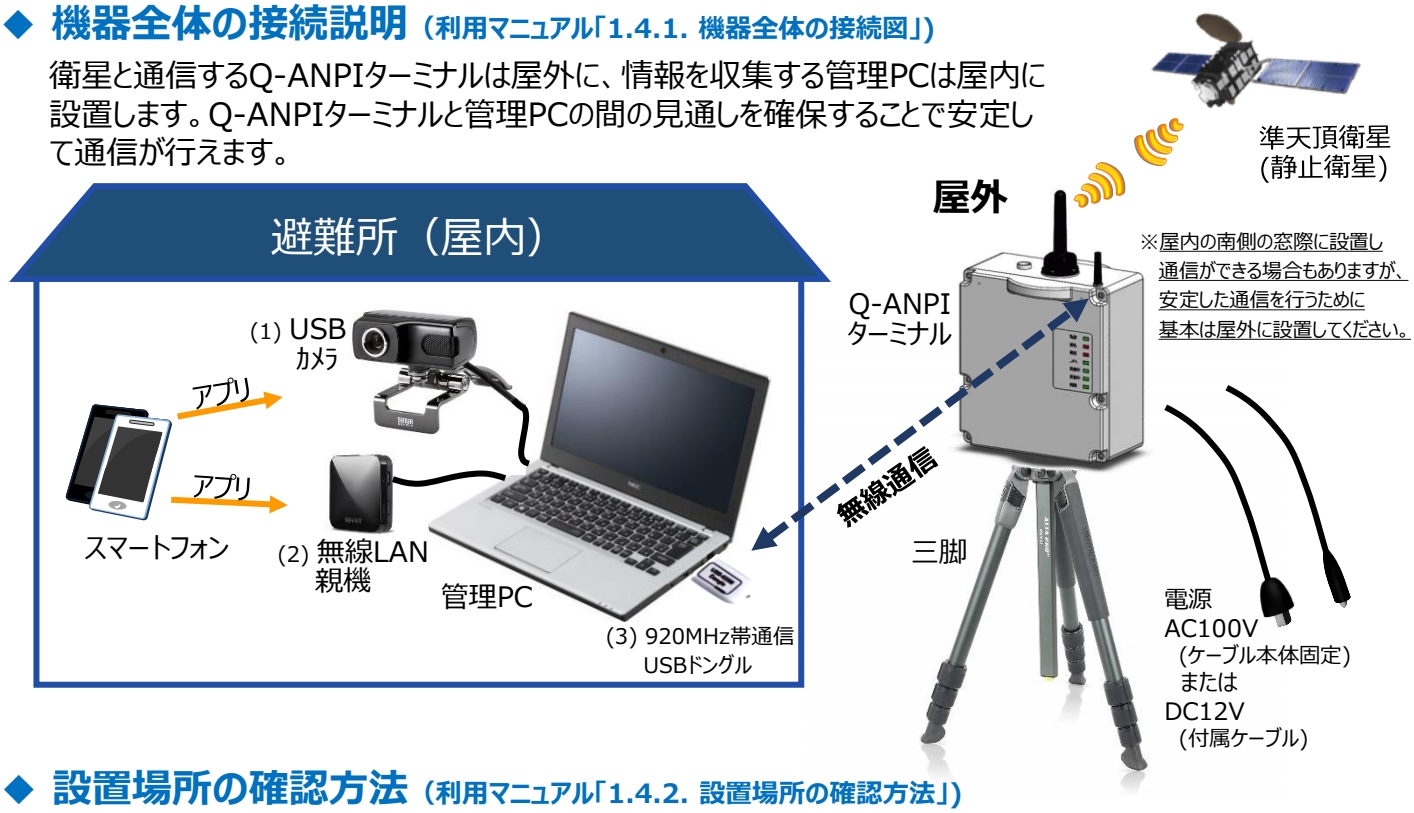
(1)避難所から送信された救援物資要求などを確認　「水、毛布が不足」

(2)救援物資要求への返答など避難所に連絡したいメッセージをWebで登録
「明日の昼頃、配達します。」

簡易マニュアル（機器の設置）

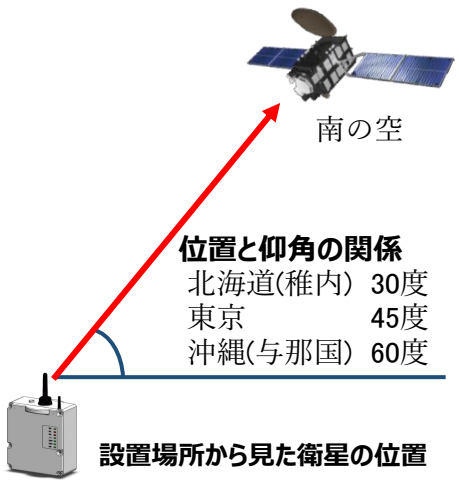
◆ 機器全体の接続説明 （利用マニュアル「1.4.1. 機器全体の接続図」）

衛星と通信するQ-ANPIターミナルは屋外に、情報を収集する管理PCは屋内に設置します。Q-ANPIターミナルと管理PCの間の見通しを確保することで安定して通信が行えます。



◆ 設置場所の確認方法 （利用マニュアル「1.4.2. 設置場所の確認方法」）

Q-ANPIターミナルは南の空に静止する衛星と通信を行います。



スマートフォンのアプリ GNSS Viewの ダウンロードはこちらから

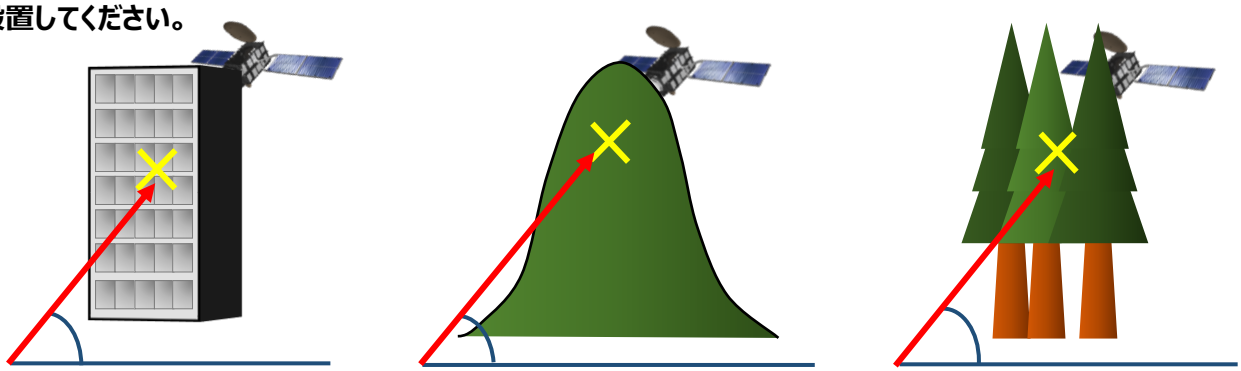
Download on the App Store

GET IT ON Google Play

GNSS ViewのAR Display画面
丸印が静止衛星(QZS199)の位置

南の空ににスマートフォンのカメラを向けると199番のピンク色(QZS)の衛星が見えます。その方向に障害物がないことを確認してください。また、測位を行うため、水色(GPS)と緑色(GLONASS)の衛星もできるだけ多く見える場所にQ-ANPIターミナルを設置してください。

以下のような場合は、建物や山、林が障害物となり、衛星と通信が出来ないため、南側が開けた場所に移動して設置してください。



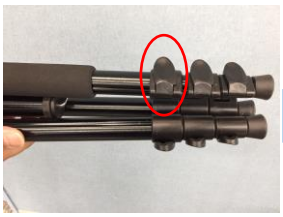
建物の陰になる場合　**山の陰になる場合**　**木の陰になる場合**

◆ Q-ANPIターミナルの組み立て（利用マニュアル「1.4.3. 三脚の設置方法」）

三脚を組み立て、Q-ANPIターミナルを取り付けます。

完成図

組み立ての流れ



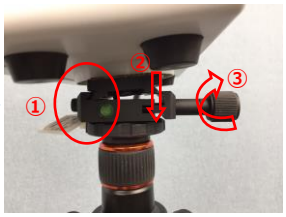
脚の根元の一段目のみ伸ばします。

脚の固定を解除します。

脚を伸ばし、固定します。

○印の部分を反時計回りに回し台を全開に広げます。

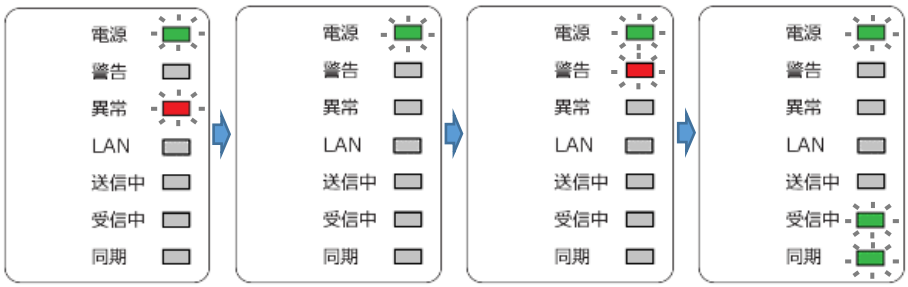
Q-ANPIターミナルの底面に金属プレートが固定されているか確認します。
（時計回りに回すと固定）



①の部分から斜めに差し込み、そのまま下におろし、③を時計回りに回し固定します。

◆ Q-ANPIターミナルの起動（利用マニュアル「2.2.2. Q-ANPIターミナルの説明」）

Q-ANPIターミナルの組み立てが完了し、屋外の見通しの良い場所に設置したら、ターミナル本体の側面にある電源スイッチを押し、電源を投入します。
Q-ANPIターミナルの電源投入から起動完了までのLEDの点灯イメージは以下の通りです。



① 起動中
「電源」LED点灯
「異常」LED点灯

② ソフト起動完了
「異常」LED消灯

③ 位置情報取得中
「警告」LED点灯

④ 位置情報取得成功
通信同期確立
「警告」LED消灯
「受信中」LED点灯
「同期」LED点灯※

※「同期」LEDが点滅している間は安定しておりません。
周囲環境により常時点灯まで時間がかかる場合があります
※ 最後まで遷移しない場合は設置場所を見直してください

◆ 管理PCの設置

管理PCにバッテリーを装着し、周辺機器3点を指定のUSBポートに接続します。

※管理PCを保管する際はバッテリーを外して保管してください。（使用する際に装着）

920MHz帯通信USBドングル
PC左側のUSBポートに接続します。
差込口が２つありますがどちらでも大丈夫です。

USBカメラ
PC右側のUSBポートに接続します。

無線LAN親機（Wi-Fiルータ）
PC後ろ右側のUSBポートに接続します。

簡易マニュアル（避難所の開設）

◆ 避難所管理アプリの起動

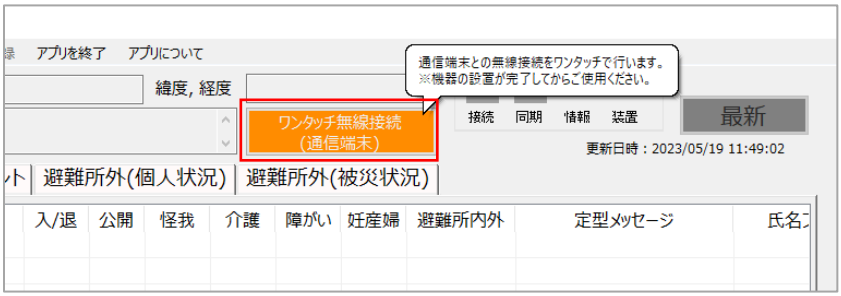
PC電源を入れ、デスクトップにある「避難所管理.exe」を起動します。
PCおよび避難所管理アプリのログイン情報（ID・パスワード）は、収納ケースに同梱のクリアファイル内にある「端末情報」シートをご参照ください。

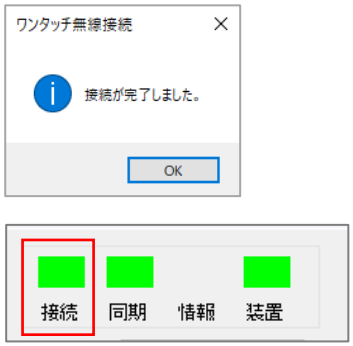
◆ Q-ANPIターミナルと接続（利用マニュアル「4.2.1. Q-ANPIターミナル接続（無線）」）

Q-ANPIターミナルと管理PCを接続します。

★アプリ改善により、Q-ANPIターミナルとの無線接続を"ワンタッチ"で行えます。
※従前の方法での接続も可能です。

Q-ANPIターミナルおよび管理PCの起動が完了した状態で、「ワンタッチ無線接続（通信端末）」ボタンを押します。
自動で接続が行われ、接続に成功したら「接続が完了しました。」と表示され、画面右上の接続ステータスも接続済み（緑点灯）になります。





緑：接続済み

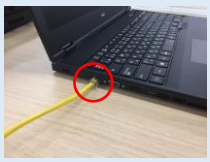
※管理PCにUSBドングルが正しく接続されていない、Q-ANPIターミナルとの見通しが悪く電波が安定していない等で、無線接続に失敗した場合には画面に表示される対策を実施のうえ、改めて接続を行ってください。
なお、接続完了後にも、周囲の無線環境等の影響により、接続が自動で切断される場合がありますので、同様の手順で再接続を行ってください。

■オプション　Q-ANPIターミナルと管理PCの見通しが確保できない場合には？

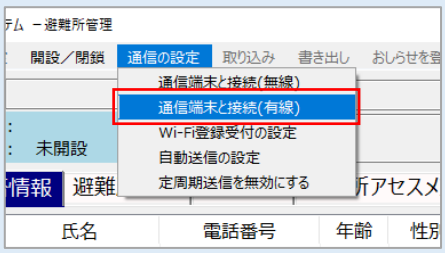
◆Q-ANPIターミナルと有線LANで接続（利用マニュアル「4.2.2. Q-ANPIターミナル接続（有線）」）

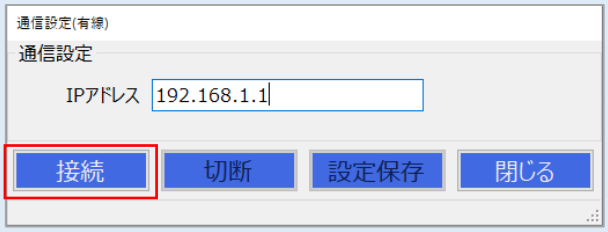
※無線接続が出来る場合には実施不要です。
※Q-ANPIターミナルを有線LANで接続し、降雨の中で使用するには専用のコネクタが必要になります。
通常のLANケーブルを使用する場合には、Q-ANPIターミナルを濡れない場所に設置してください。

避難所管理アプリを起動後にQ-ANPIターミナルと管理PCをLANケーブルで接続します。



上部メニューから「通信の設定」ー「通信端末と接続(有線)」を選択します。
表示された設定画面のIPアドレスに「192.168.1.1」と入力し、「接続」ボタンを押します。

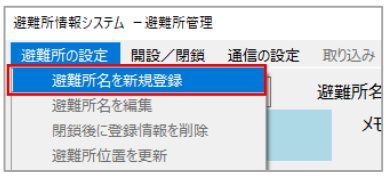




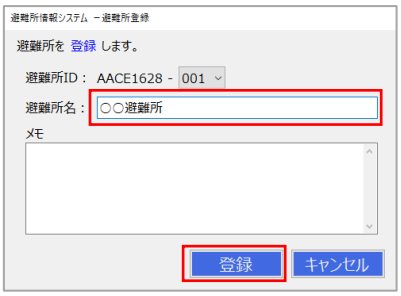
◆ 避難所名の登録（利用マニュアル「4.3.1. 避難所を登録する」）

情報を管理する避難所名を登録します。 ※登録済みの避難所名を使用する際は操作不要です。

①「避難所の設定」－「避難所名を新規登録」を選択します。



②避難所名を入力し、「登録」ボタンを押下します。



◆ 避難所の開設（利用マニュアル「4.3.2. 避難所を開設する」、「4.3.3. 訓練用の避難所を開設する」）

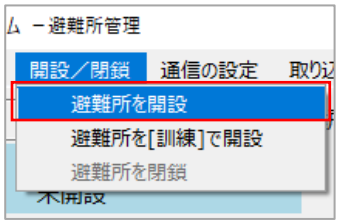
避難所の開設を送信します。

①運用状況に合わせた開設メニューを選択します。

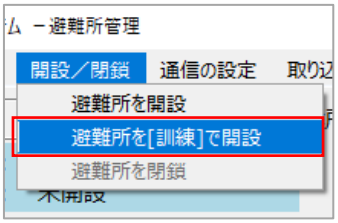
(a)【災害運用時】
「開設/閉鎖」－「避難所を開設」を選択します。

(b)【訓練運用時】**※訓練・試験等ではこちらを使用します**
「開設/閉鎖」－「避難所を[訓練]で開設」を選択します。

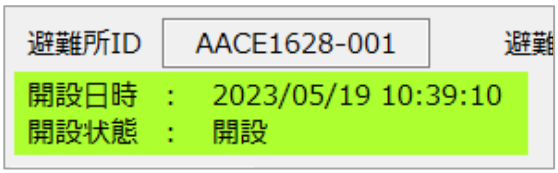
(a)【災害運用時】

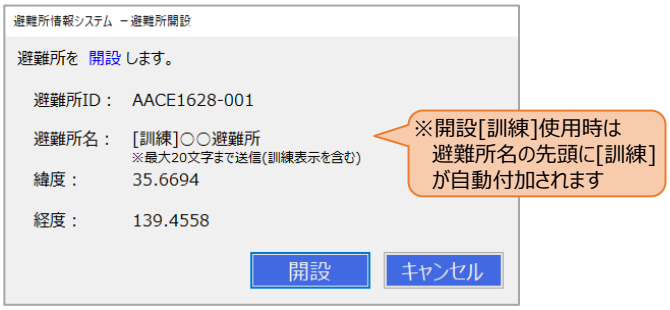


(b)【訓練運用時】



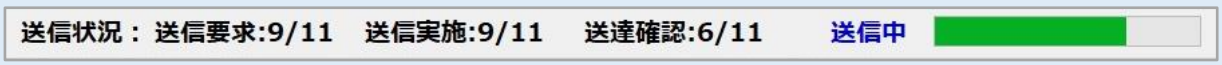
②「開設」ボタンを押下します。
送信が完了すると、左上緑枠に情報が表示されます。





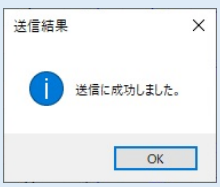
【補足】送信状況の確認

Q-ANPIでは衛星通信を用いて情報を送信するため、1回の送信に1分～数分の時間を要します。
送信状況はアプリ下部の表示をご確認ください。



表示	説明（以下のメッセージ完了数／全メッセージ数）
送信要求	管理PCからQ-ANPIターミナルへの送信要求した数
送信実施	Q-ANPIターミナルから衛星へ送信された数
送達確認	管理PCへ返ってきた送達確認の数

また、送信終了時には送信結果（送信成功または送信失敗）がポップアップ表示されます。



送信成功

送信失敗（再送可）

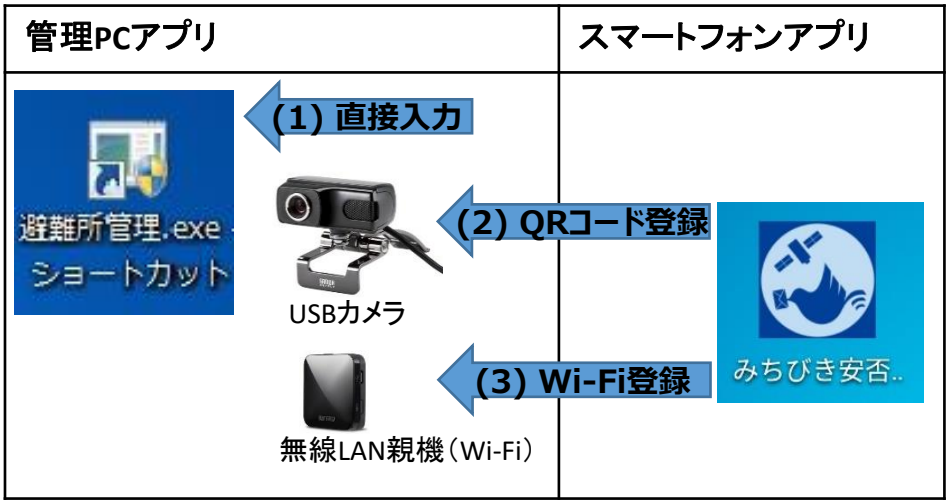
簡易マニュアル（個人安否情報の収集）

◆ 個人安否情報の登録方法

（利用マニュアル「3.避難所管理PCアプリと個人安否登録スマートフォンアプリの利用方法概要」）

個人安否情報の登録方法は3種類あります。使いやすい方法でご利用ください。(組み合わせ可)
(1) 管理PCの「避難所管理」アプリから直接入力する方法
(2) スマートフォンアプリ「みちびき安否登録」で生成したQRコードを、USBカメラで読み取る方法
(3) スマートフォンアプリ「みちびき安否登録」からWi-Fi経由で管理PCに登録する方法

スマホアプリからはQRコードでの登録がおすすめ！



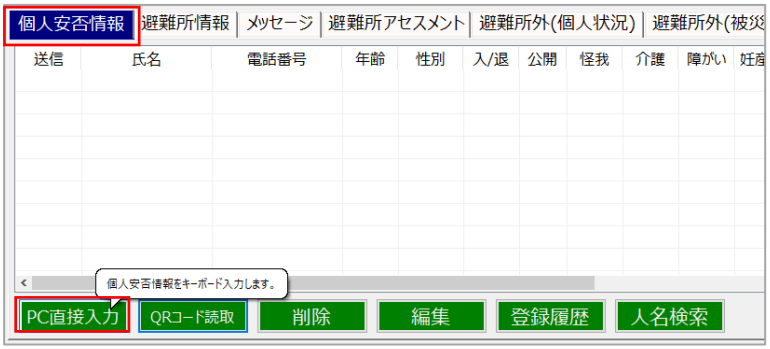
スマートフォンアプリ
「**みちびき安否登録**」は
以下からダウンロード

Download on the App Store　GET IT ON Google Play

◆（１）「避難所管理」アプリから直接入力 （利用マニュアル「4.4.1. 避難所管理アプリで直接登録する」）

紙様式で記入の個人安否情報を代行入力する際などに、PCから直接キーボード入力します。

①「個人安否情報」タブを選択します。
「PC直接入力」ボタンを押します。



②各項目を入力し、
「登録」ボタンを押下します。

【必須項目】
・電話番号★
・氏名
・生年月日
・性別
・国籍
・避難状況
・公開可否★
・怪我の有無★

【任意項目】
・介護の要否★
・障がいの有無★
・妊産婦★
・氏名フリガナ
・住所
・消防庁安否情報システムにおける照会の範囲

★：衛星経由で送信される項目

※記入用紙フォーマット(Word形式)は、Q-ANPI機能拡張実証事業Webサイトからダウンロードできます。
◆実証参加ユーザページ ⇒「ダウンロード」タブ ⇒ 4.その他資料 ⇒ 避難訓練用登録用紙

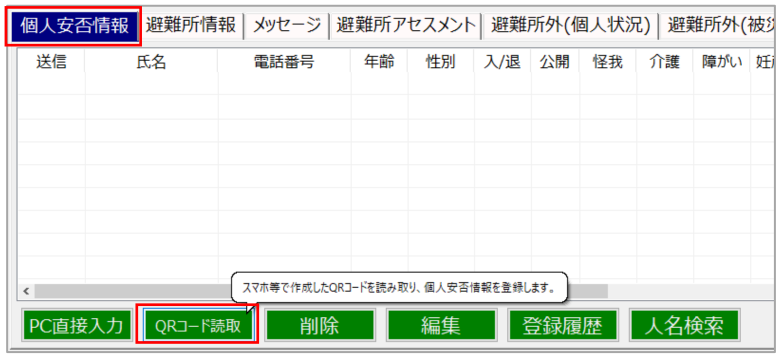
◆(2)「みちびき安否登録」アプリでQRコードを生成し、USBカメラで読み取り登録

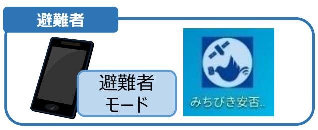
（利用マニュアル「4.4.3. QRコード読み取りで登録する」、「5.3.1. 避難者による個人安否登録（避難所内）」）

スマホアプリで個人安否情報を入力し、管理PCへQRコードで登録します。
Wi-Fi経由での登録に比べて登録失敗の恐れが少なく、おすすめの登録方法です。

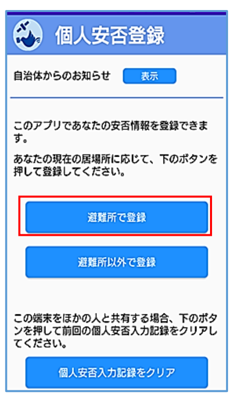
①「個人安否情報」タブを選択します。
「QRコード読取」ボタンを押します。
QRコード読み取り画面が表示されます。

★アプリ改善により、1ボタンで読み取りを開始できます。
※従前の方法での起動も可能です。





②「みちびき安否登録」を避難者モードで起動し、「避難所で登録」を押下します。
③ガイダンスに従って各情報を入力します。
④個人安否登録画面にQRコードが生成されます。入力内容を確認します。



入力完了

②' 行政担当者モードで個人安否情報を入力したい場合は、「避難所外で活動中」のチェックを外し、「個人安否の入力」ボタンを押下します。
入力以降の流れは避難者モードと同じです。

⑤生成したQRコードをUSBカメラで読み取り、読み取りに成功すると、読み取り結果と「OK」が表示されます。

※QRコードがなかなか読み取れない場合には、USBカメラのピントを調整してください。

★アプリ改善により、QRコードの読み取りを行いながら、他の操作（PC直接入力など）が可能になりました。

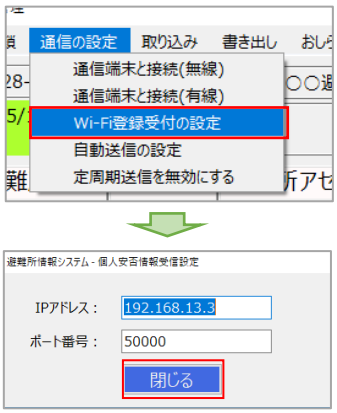
※個人安否情報は管理PCへの登録方法を問わず「電話番号」と「氏名」がそれぞれ一致するデータが複数回登録された場合、それらのデータは同じ人の情報と判別され、最新の1件のみ登録(上書き登録)されます。
「電話番号」と「氏名」のどちらかのみ一致の場合には、別の人として扱われ、複数件のデータが登録されます。

◆(3)「みちびき安否登録」アプリからWi-Fiで登録

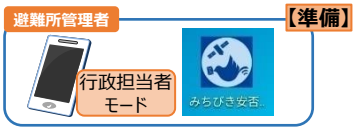
（利用マニュアル「4.4.2. スマートフォンアプリからWi-Fi経由で登録する」、「5.3.1. 避難者による個人安否登録（避難所内）」）

スマホアプリで個人安否情報を入力し、管理PCへWi-Fiで登録します。
Wi-Fi設定を周知する役割を担うため、ご利用場所(避難所)に「行政担当者モード」が1名必要になります。
行政担当者モードへの移行は利用マニュアル「5.2.初期設定（行政担当者のみ）」をご確認ください。

①「通信設定」－「Wi-Fi登録受付の設定」を選択します。
②IPアドレスが設定されていることを確認し、「閉じる」を押下します。

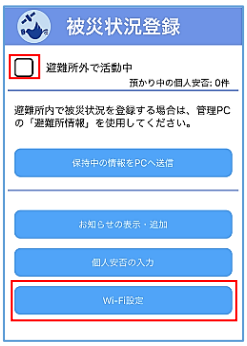


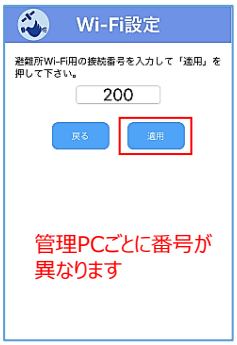
※IPアドレスが設定されていない場合には、管理PCの無線接続のIPアドレスを確認し、設定してください。



※Wi-Fi設定を実施する方は各避難所で1名のみとしてください

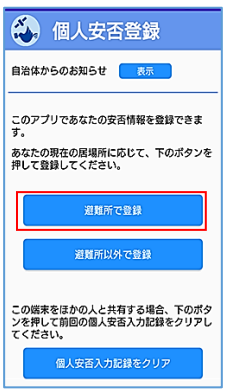
③「みちびき安否登録」を行政担当者モードで起動し、「避難所外で活動中」のチェックを外し、「Wi-Fi設定」ボタンを押下します。
④Wi-Fi設定で、無線LAN親機に貼付の3桁の番号を入力し、「適用」ボタンを押下します。





管理PCごとに番号が異なります

⑤「みちびき安否登録」を避難者モードで起動し、「避難所で登録」を押下します。
⑥ガイダンスに従って各情報を入力します。
⑦個人安否登録画面で入力内容および、Wi-Fi接続先情報を所持中であることを確認し、「Wi-Fiで登録します」ボタンを押します。送信完了ダイアログが表示されると登録成功です。



入力完了

⑤' 行政担当者モードで個人安否情報を入力したい場合は、「避難所外で活動中」のチェックを外し、「個人安否の入力」ボタンを押下します。入力以降の流れは避難者モードと同じです。

★アプリ改善により、Wi-Fi接続先情報を所持(受取)しているか表示されるようになりました。

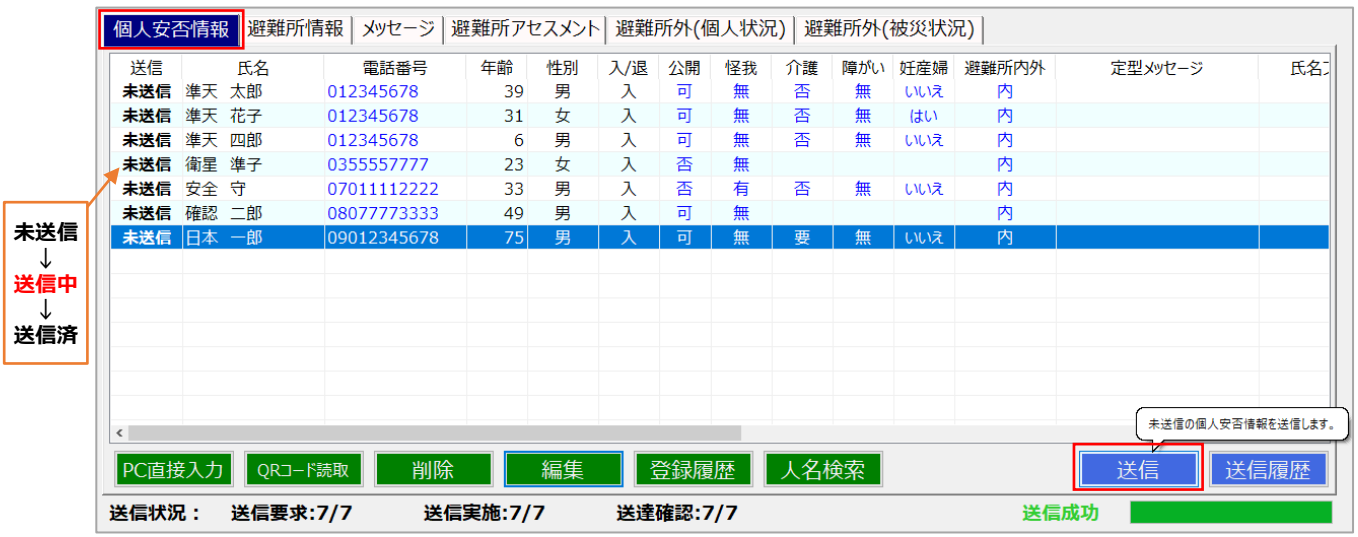
※避難者が使用しているスマートフォンのセキュリティ設定により、Wi-Fi送信ができないことがあります。その場合には(2)のQRコードでの登録をご利用ください。

◆登録した個人安否情報を送信（利用マニュアル「4.5.1. 個人安否情報を送信する」）

PC直接入力、スマホアプリからQRコードあるいはWi-Fiで管理PCに登録した個人安否情報は、
「個人安否情報」タブに表示されます。

★アプリ改善により、表示される情報は定期的(30秒ごと)およびタブ切り替え時に自動更新します。
※従前の画面右上「最新」ボタンでの更新も可能です。

「個人安否情報」タブに表示され、未送信の個人安否情報を送信します。
画面右下の「送信」ボタンを押します。確認画面が表示されるので「OK」を押します。



【補足】

・個人安否情報はデータ件数に応じて送信時間が変動します。
目安：100件送信する場合は約5分、1000件送信する場合は約50分かかります。

・個人安否情報で送信する項目は登録情報のうち、画面で青字表示される以下の項目のみです

項目	備考
電話番号	
公開の可否	
怪我の有無	
要介護/要介助	「介護」が「要」あるいは「障がい」が「有」の場合に、『必要』として送信
高齢者/乳児/妊産婦	年齢が65歳以上は『高齢者』、０歳は『乳児』、「妊産婦」が「はい」の場合は『妊産婦』として送信
避難所内外	
定型メッセージ	避難所外で登録の避難者情報の場合のみ

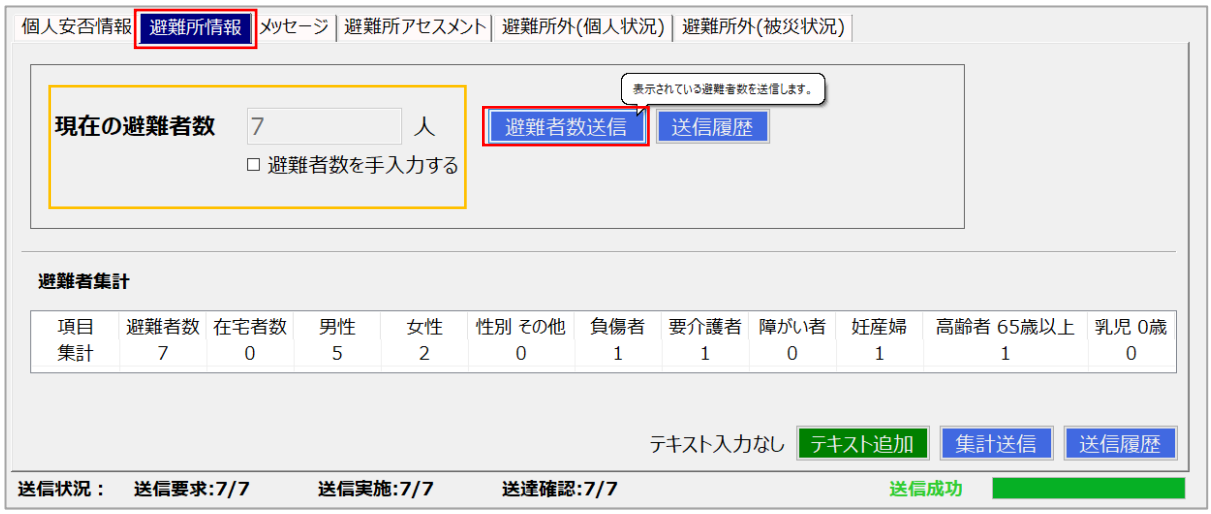
簡易マニュアル（避難者数の集計・送信）

★アプリ改善により、「避難所情報」タブでは避難者数に関する情報のみに集約しています。

「避難所情報」タブでは、登録されている個人安否情報から避難者数および避難者集計を自動で集計し表示します。

◆避難者数を送信

「避難者数送信」ボタンを押すと、現在の避難者数で表示している人数を送信します。

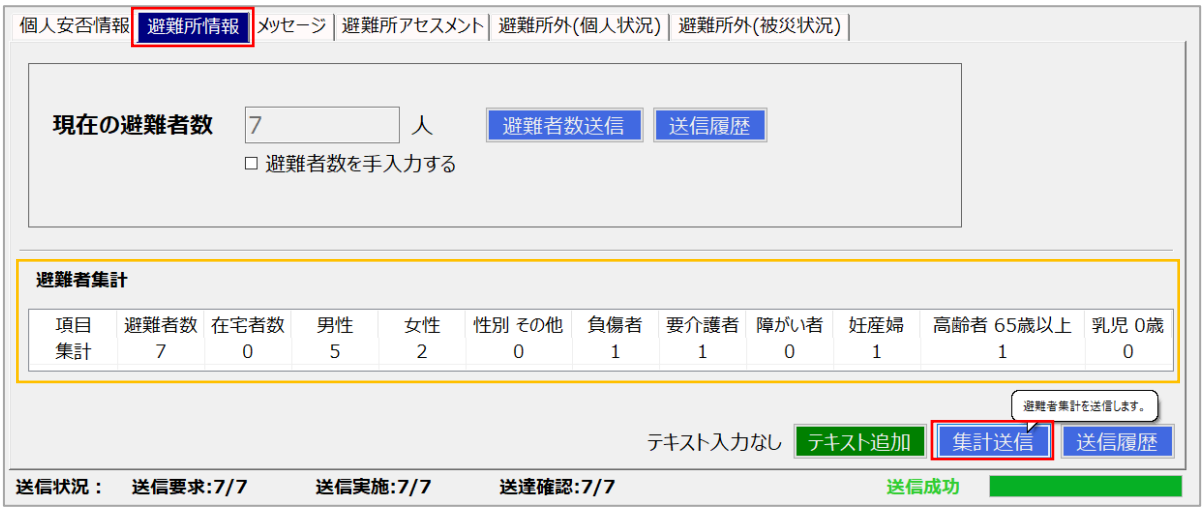


■オプション　避難者数を任意の数値で送信

避難所の開設直後など、個人安否情報が十分に登録されておらず、第一報として避難者数を送信したい場合には、「□避難者数を手入力する」にチェックを入れ、数値を手入力してから「避難者数送信」ボタンを押すことで、任意の数値で避難者数を送信することができます。

◆避難者集計を送信

「集計送信」ボタンを押すと、避難者集計に表示している人数内訳を送信します。
※避難者集計では人数を手入力で修正して送信することはできません。



■オプション　テキストを追加して送信

13文字までのフリーテキストを一緒に送信することができます。
「テキスト追加」ボタンを押し、送信したいテキストを入力してから、「集計送信」を押してください。

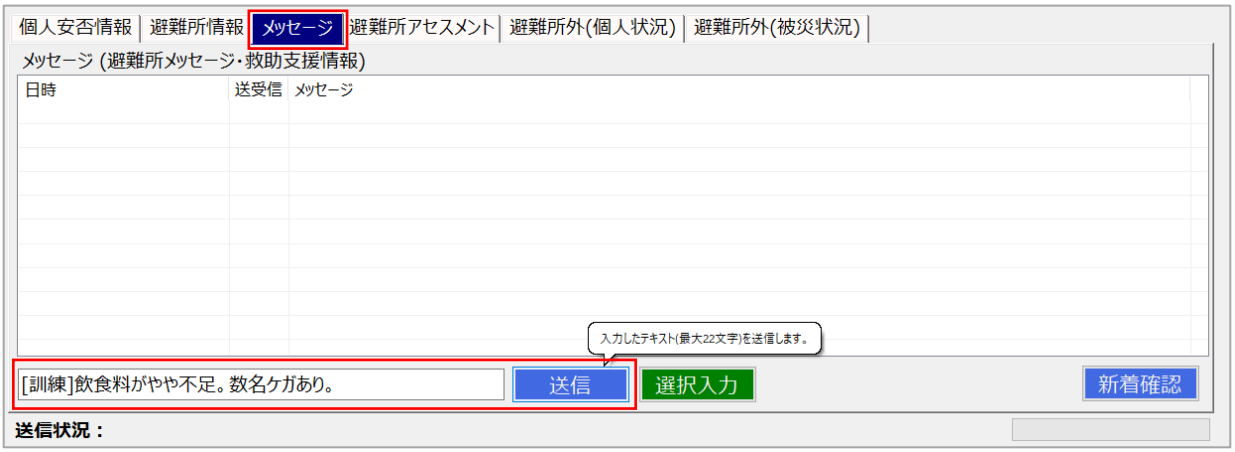
簡易マニュアル（メッセージの送受信）

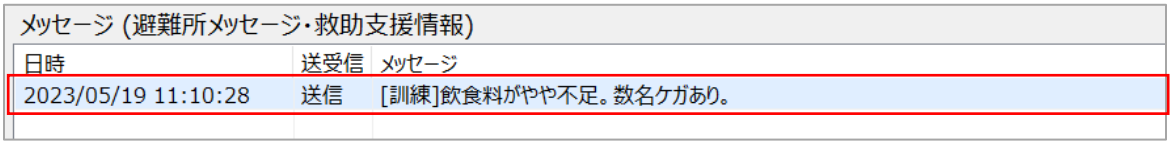
★アプリ改善により、メッセージ関連は「メッセージ」タブに集約しています。

「メッセージ」タブでは、避難所からのメッセージ（避難所詳細情報）と避難所へのメッセージ（救助支援情報）の履歴および新規の送受信を行います。

◆避難所からメッセージを送信（避難所メッセージ）

画面左下の入力枠に最大22文字まで(訓練時は[訓練]の4文字を含む）のテキストを入力し、「送信」ボタンを押します。送信に成功すると画面上部の一覧に青色背景で追加されます。

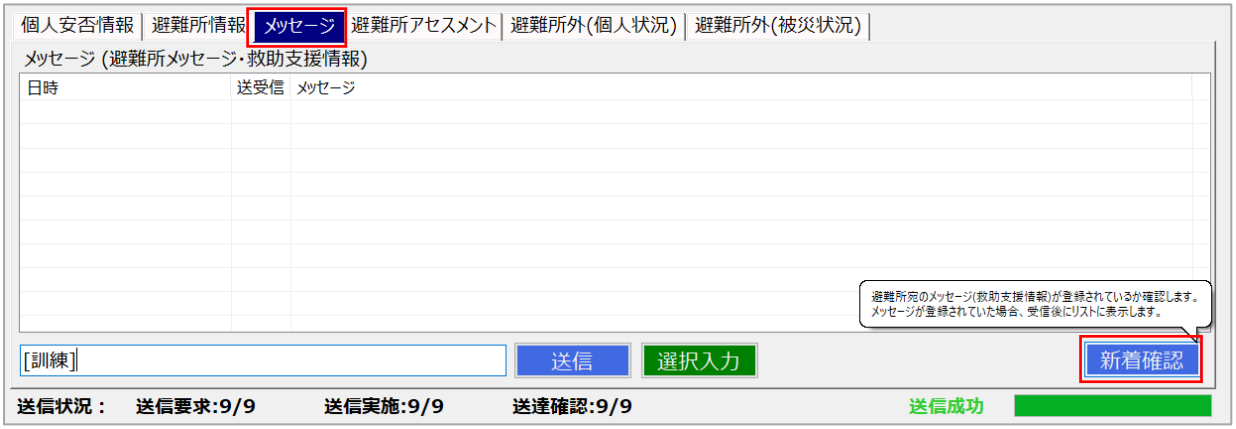


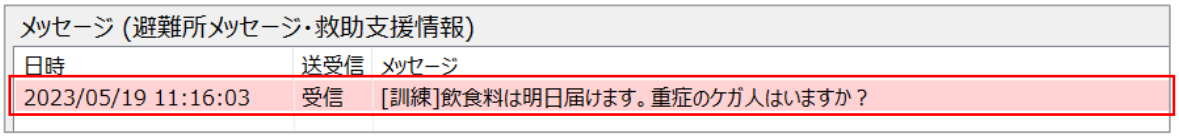


◆避難所宛のメッセージを受信（救助支援情報）

前段として、災対本部等からQ-ANPI機能拡張事業Webサイト(インターネット経由)で避難所宛の救助支援情報が登録されている必要があります。（登録方法は簡易マニュアル(Q-ANPI機能拡張事業Web)を参照）
また、Webサイトに登録された救助支援情報は避難所から以下の手順で受信に行く必要があります。

画面右下の「新着確認」ボタンを押します。該当の避難所宛メッセージがあるか確認に行き、メッセージがあれば受信を行います。受信に成功すると画面上部の一覧に赤色背景で追加されます。





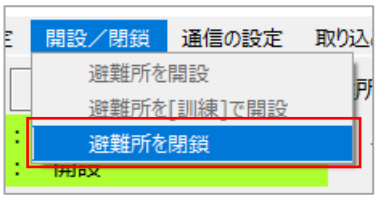
簡易マニュアル（避難所の閉鎖）

避難所運営や訓練を終了する場合には避難所の閉鎖を忘れずに行ってください。
また、避難者情報などを収集している場合には、情報クリアを行ってからケースに収納してください。

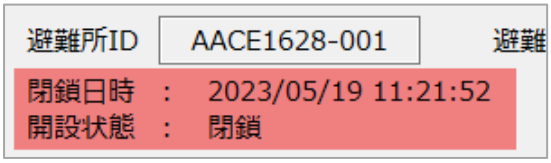
◆避難所の閉鎖（利用マニュアル「4.1.7. 避難所を閉鎖する」）

避難所の閉鎖を送信します。

①「開設/閉鎖」ー「避難所を閉鎖」を選択します。



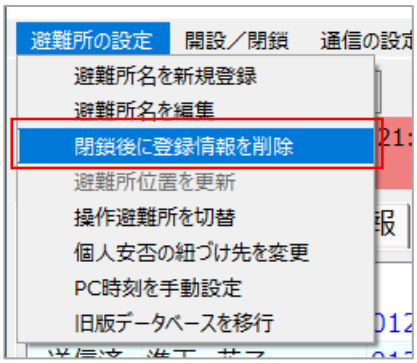
②「開設」ボタンを押下します。
送信が完了すると、左上赤枠に情報が表示されます。



◆避難所情報のクリア（利用マニュアル「4.18.3. 避難所情報をクリアする」）

管理PC内に収集した避難所の情報をクリアします。（Q-ANPIで送信した、Webサイト上のデータはクリアしません。）

「避難所の設定」ー「閉鎖後に登録情報を削除」を選択します。確認画面が2回表示されるので「OK」を押します。



◆ Q-ANPI機能拡張実証事業Web利用方法

（利用マニュアル「1.3. Q-ANPI機能拡張実証事業Web利用方法」）

Q-ANPIターミナルで送信(収集)した情報は、Q-ANPI機能拡張実証事業のホームページで確認・取得できます。
以下のURLにアクセスします。

https://q-anpi-demo.qzss.go.jp/

スマートフォンからもアクセスできます。右のQRコードをご利用できます。

Q-ANPI機能拡張実証事業Web TOPページ

Q-ANPIで収集した情報を確認するには、「個人利用はこちら」、「実証参加ユーザはこちら」(※)のいずれかを選択します。

その他、TOPページでは、メンテナンス等のお知らせ、概要説明、FAQ、資料ダウンロード等を掲載しています。

※実証参加ユーザページを利用する場合は、「実証ユーザID」と「パスワード」が必要です。予め、端末管理者申請書の提出による実証参加ユーザ登録および、利用マニュアル「1.3.4. 実証参加ユーザページの利用開始」を参照し、パスワードの設定をお済ませください。

個人利用ページ、実証参加ユーザページで利用できる情報は、以下の通りです。

	個人利用	実証参加ユーザ
利用登録 (ログイン認証)	不要	必要
検索・取得可能な情報		
個人安否情報	電話番号による検索 （公開されている情報のみ）	一覧表示（CSV形式でダウンロード可）
避難所情報	一覧表示 ※地図表示はリンク先の Q-ANPI(みちびきサイト)を参照	一覧表示（CSV形式でダウンロード可） ※地図表示はリンク先の Q-ANPI(みちびきサイト)を参照
避難所情報（詳細）	–	一覧表示（CSV形式でダウンロード可）
避難所メッセージ	–	一覧表示（CSV形式でダウンロード可）
救助支援情報	–	救助支援情報の登録 一覧表示（CSV形式でダウンロード可）
アセスメントシート	–	一覧表示（CSV形式でダウンロード可）
被災状況	–	地図表示 一覧表示（CSV形式でダウンロード可）
原子力防災	–	一覧表示（CSV形式でダウンロード可）
ダウンロード	–	各種資料、避難所管理PCアプリなどが ダウンロード可

◆ 実証参加ユーザページの利用（利用マニュアル「1.3.5. Q-ANPI機能拡張実証事業Web利用方法」）

「実証参加ユーザはこちら」から入り、ログインに成功すると、実証参加ユーザページが表示されます。
実証参加ユーザページでは表示したい収集情報に合わせて該当の情報タブを選択します。
また、各画面は情報検索部と情報表示部で構成されます。情報表示部は検索後に表示されます。

■各画面 共通操作（※ダウンロードタブを除く）

① 情報検索部で条件を指定し、「検索」ボタンを押下すると、情報表示部に検索結果を表示します。
※ このとき、検索条件はなるべく具体的に設定してください。検索条件を設定しない、検索範囲が広い等、情報表示数が多くなる場合、検索・表示に長い時間がかかることがあります。

② 共通機能として以下の機能をご利用になれます。
(1) 検索条件(開く)/検索条件(たたむ)を押下するたびに、情報検索部の表示/非表示を切り替えます。
(2) ⤢ボタンを押下すると情報表示部を全画面表示します。
(3) 「CSVダウンロード」ボタンを押下すると検索結果をCSV形式でファイル出力します。
(4) みちびき(QZSS)のQ-ANPIサービス提供状態をリンク先で確認できます。リンク先の「現在の運用状況」参照。

■検索条件

画面名(タブ名)	条件項目	備考
各画面共通	・時間指定 ・地域指定（都道府県、市区町村） ・避難所指定（避難所ID）	
以下は画面特有の検索条件		
個人安否情報	・電話番号 ・定型メッセージ（その他（避難所にメッセージを残しました。） ※	※該当の定型メッセージが設定されている個人安否情報を検索することはできますが、避難所に残したメッセージ内容をWeb上で確認することはできません。
アセスメントシート	・種別（避難所/保健所）	選択した種別に応じて、避難所アセスメントシートまたは保健所アセスメントシートを表示します。

◆ 避難所情報の地図表示（利用マニュアル「1.3.5.2. 避難所情報画面 」）

① 「避難所情報」タブを選択します。
情報検索部右のリンク「地図表示はこちら（みちびきサイトへ移動します）」を押下します。
地図表示はこちら（みちびきサイトへ移動します）

② 参照したい地域を指定し、「表示」ボタンを押下します。
地域に紐づく端末から収集した避難所情報を地図上に表示します。

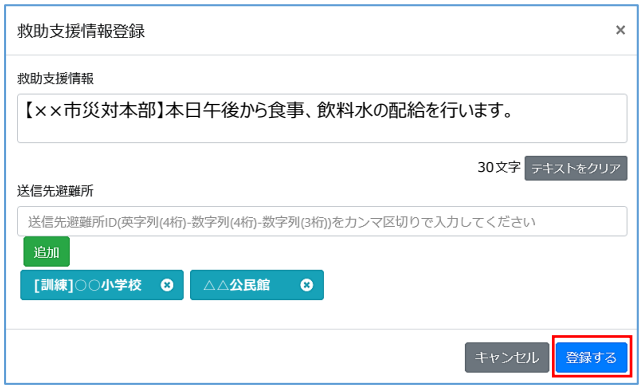
◆ 救助支援情報の登録

（利用マニュアル「1.3.5.5. 救助支援情報画面」、「1.3.5.6. 救助支援情報登録画面」、「1.3.5.6. 救助支援情報登録状況画面」、「1.3.5.2. 避難所情報画面」、「1.3.5.3. 避難所情報(詳細)画面」、「1.3.5.4. 避難所メッセージ画面」）

① [救助支援情報画面]、[避難所情報画面]、[避難所情報(詳細)画面]、[避難所メッセージ画面]のいずれかで情報表示部の検索結果から救助支援情報を送信したい避難所にチェックを付け、「救助支援情報登録」ボタンを押下します。

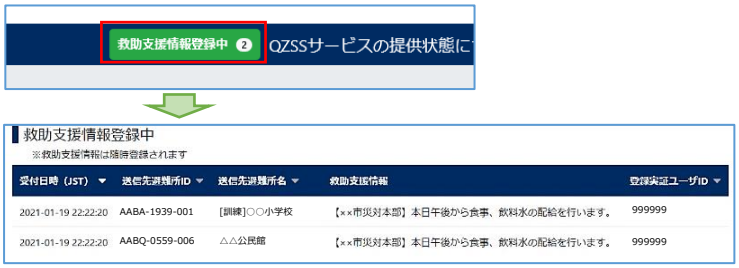
② 救助支援情報登録画面で、避難所に伝えたい情報を最大59文字まで入力します。(※)
送信先避難所に①で指定(チェック)した避難所名が表示されているか確認します。なお、救助支援情報画面から登録画面に来た場合には、送信先を避難所IDで追加することも可能です。

救助支援情報を入力し、「登録する」を押下すると、登録待ち状態になります。



※救助支援情報を受信した避難所側が確認できる情報は「登録時刻」と「救助支援情報(最大59文字)」のみで、送信元情報等は含まれません。送信元情報は、必要に応じて救助支援情報のメッセージ内に入力してください。

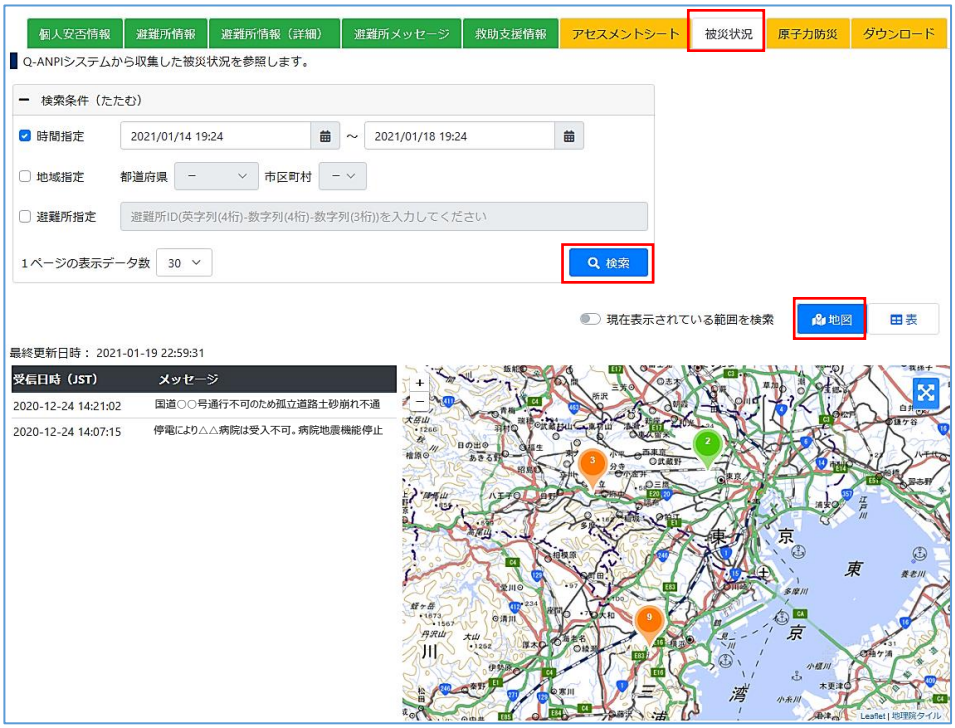
③ ヘッダー部の「救助支援情報登録中」ボタンを押下すると、救助支援情報登録中画面が表示されます。
実証参加機関から受け付けた救助支援情報は、Q-ANPIシステムに順次登録されます。
Q-ANPIシステムに登録された救助支援情報は該当の避難所から新着確認が来た際に、送信します。
避難所へ送信されたかは救助支援情報画面の検索結果から「到達状態」で確認できます。



◆ 被災状況の地図表示（利用マニュアル「1.3.5.9. 被災状況情報」）

① 「被災状況」タブを選択します。
画面右の「地図」を選択し、検索条件を指定し、「検索」ボタンを押下します。

② 検索結果が全画面表示されます。被災状況の登録位置がアイコンで表示されます。アイコンの中に表示される数値はメッセージ数を示します。
（メッセージ数は、１件のみの場合は表示せず、99件以上の場合には「99+」と表示されます）
アイコンは非選択時にはオレンジ色で、選択時には緑色で表示され、選択したアイコン位置で登録されたメッセージ一覧を地図画面横に表示します。

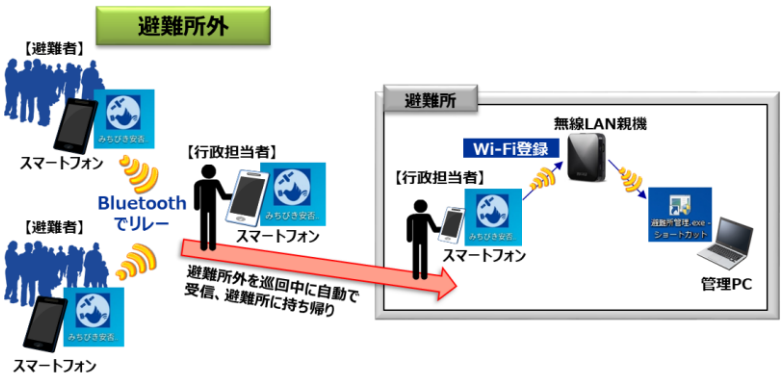


簡易マニュアル（【避難所外】個人安否情報の収集）

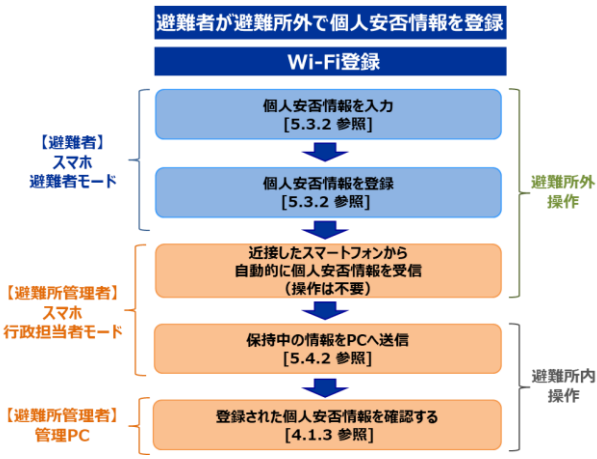
◆避難所外でスマートフォンアプリから登録する際の概要および流れ
（利用マニュアル「5.3.3. 避難者による個人安否登録（避難所外）」）

避難所外での個人安否情報はスマホ間をリレー通信で伝搬し、避難所の管理PCに登録します。
※スマホ間をリレー通信した結果、データが避難所に到達した場合のみ登録されるため、避難所外で登録した個人安否情報が必ず管理PCに登録されることは保証しておりません。

■避難者が避難所外で個人安否情報登録の概要図



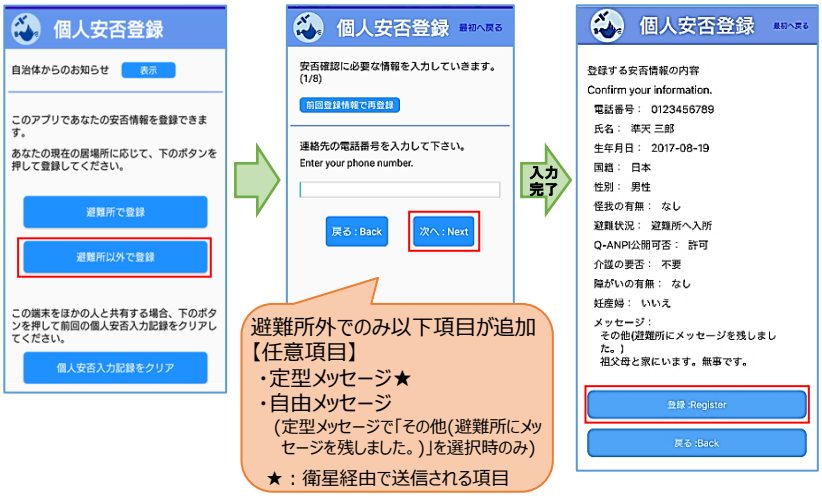
■避難者が避難所外で個人安否情報登録の流れ



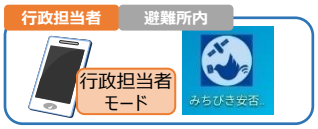
◆「みちびき安否登録」アプリから避難所外で登録
（利用マニュアル「5.3.3. 避難者による個人安否登録（避難所外）」）

①「みちびき安否登録」を避難者モードで起動し、「避難所以外で登録」を押下します。
②ガイダンスに従って各情報を入力します。
③個人安否登録画面で入力内容を確認し、「登録」ボタンを押下します。登録時に位置情報の取得を行います。
※位置情報の取得が上手くいかない場合には、屋外や窓際など衛星からの信号を取得しやすい場所へ移動してください。

④【操作不要】近接したスマホにリレー通信

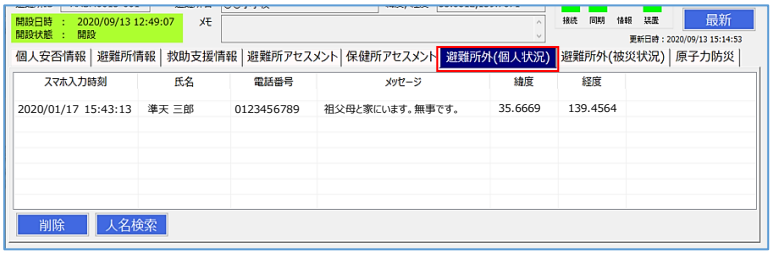


避難所外でのみ以下項目が追加
【任意項目】
・定型メッセージ★
・自由メッセージ
（定型メッセージで「その他(避難所にメッセージを残しました。)」を選択時のみ）
★：衛星経由で送信される項目



⑤行政担当者モードではリレー通信で預かった個人安否情報の件数を表示します。
⑥「避難所外で活動中」のチェックを外し、「保持中の情報をPCへ送信」ボタンを押下します。
⑦管理PCへ送信に成功すると、「預かり中の個人安否」の件数が0件になります。

⑧管理PCに登録された避難所外での個人安否情報のうち、自由メッセージとして入力された情報は避難所外(個人状況)タブで確認できます。



※避難所外(個人状況)に表示されている情報は送信できません。

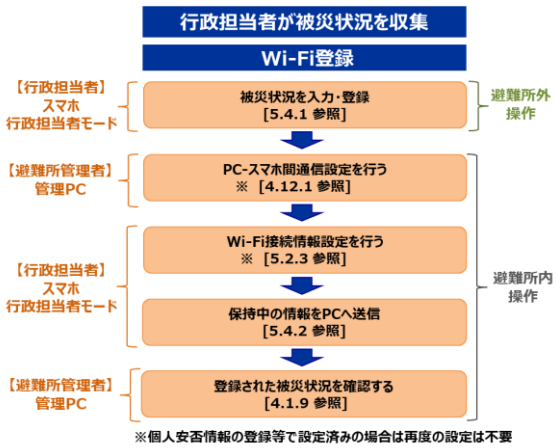
簡易マニュアル（【避難所外】被災状況の収集）

◆行政担当者による被災状況収集

避難所外の道路・橋等のインフラ破損状況や災害発生箇所などの被災状況について行政担当者が現地でスマホアプリで収集します。収集した情報は避難所の管理PCに登録し、定期的に衛星へ送信します。

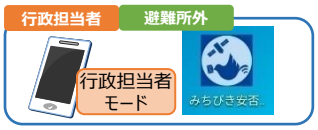
■行政担当者が被災状況収集の概要図

■行政担当者が被災状況収集の流れ



◆「みちびき安否登録」アプリで被災状況の登録

（利用マニュアル「5.4.1. 行政担当者による被災状況登録（避難所外）」）

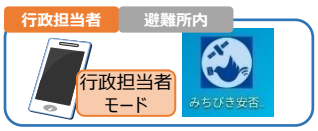


①「避難所外で活動中」にチェックを入れます。

②被災状況メッセージ(最大16文字まで)および入力者名の入力と「情報を追加」にチェックを入れ、登録する被災状況に合わせた被災項目、理由・対象等、状態を選択します。

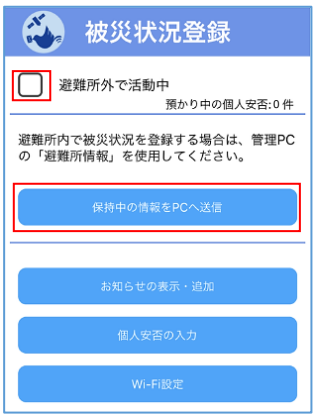
③入力が終わりましたら、「登録」ボタンを押下します。その際に、登録地点の位置情報を取得します。
登録が完了した時点では、スマホ内にデータが保存されます。管理PCへ未送信の被災状況は10件まで登録できます。

被災状況メッセージには、被災対象の固有名詞や被災状況の詳細等を入力いただくことを想定しています。

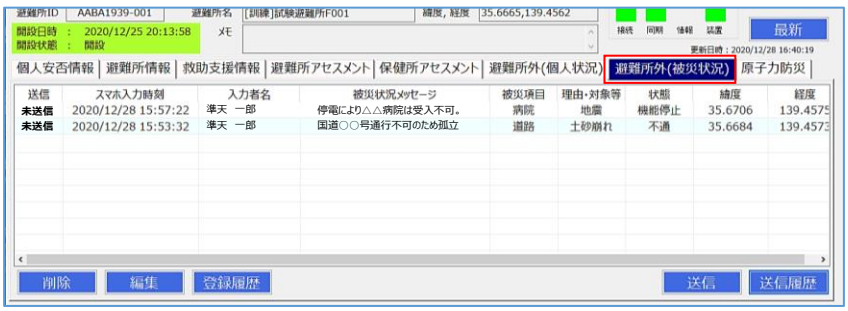


※簡易マニュアル(個人安否情報登録(避難所内)編)の『(2)「みちびき安否登録」アプリからWi-Fiで登録』での端末管理者の準備①～⑤を実施済み

④「避難所外で活動中」のチェックを外し、「保持中の情報をPCへ送信」ボタンを押下します。
「送信できました」と表示されると、管理PCへの登録は完了です。
※預かり中の個人安否情報がある場合には、一緒に送信します。



⑧管理PCに登録された被災状況は避難所外(被災状況)タブで確認・送信できます。



簡易マニュアル（その他機能）

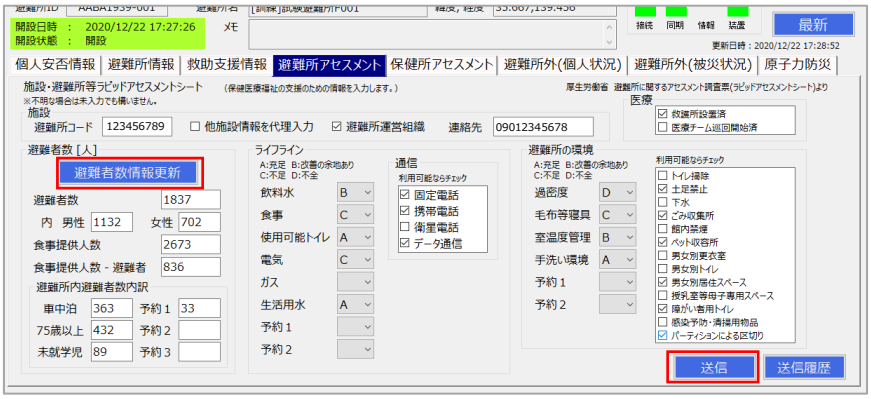
避難所管理アプリ(PC)及びみちびき安否登録アプリ(スマホ)のその他機能(一部)をご紹介します。

◆ 避難所アセスメントシートの送信（利用マニュアル「4.8.1. 避難所アセスメントの送信」）

避難所のアセスメント情報（ラピッドアセスメントシート）を入力し、送信します。

①「避難所アセスメント」タブを選択します。
情報を入力し、「送信」ボタンを押下します。
※全項目が任意項目

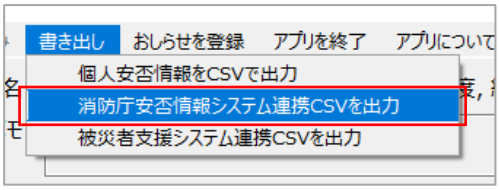
■オプション
「避難者数情報更新」ボタンを押下することで、個人安否情報で収集した情報から集計可能な項目を反映します。
「未就学児」＝6歳未満、
「予約１」＝乳児(0歳)



◆ 消防庁安否情報システム連携（利用マニュアル「4.18.23. 消防庁安否情報システム連携CSV出力」）

管理PCに登録されている個人安否情報から消防庁安否情報システムへ連携可能なCSVファイルを出力します。

①「書き出し」－「消防庁安否情報システム連携CSVを出力」を選択します。



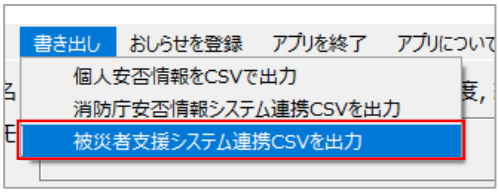
②CSVファイルの出力先を指定し、
「保存(S)」ボタンを押下します。

※消防庁安否情報システム連携CSVに出力されるデータは、登録されている個人安否情報のうち、「氏名フリガナ」、「住所」、「消防庁安否情報システムにおける照会の範囲」の全てが入力されているデータのみ出力されます。
※出力されたCSVファイルには個人情報が含まれるため、扱いには十分に注意してください。

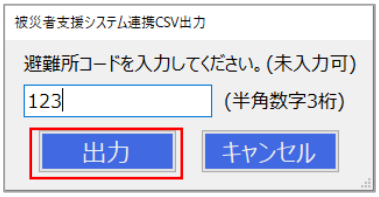
◆ 被災者支援システム連携

管理PCに登録されている個人安否情報から被災者支援システム(避難者名簿情報)へ連携可能なCSVファイルを出力します。

①「書き出し」－「被災者支援システム連携CSVを出力」を選択します。



②避難所コード(数字3桁)を入力します。
※未入力も可

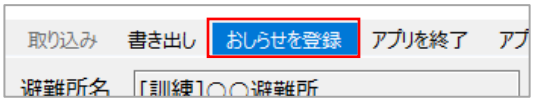


③CSVファイルの出力先を指定し、
「保存(S)」ボタンを押下します。

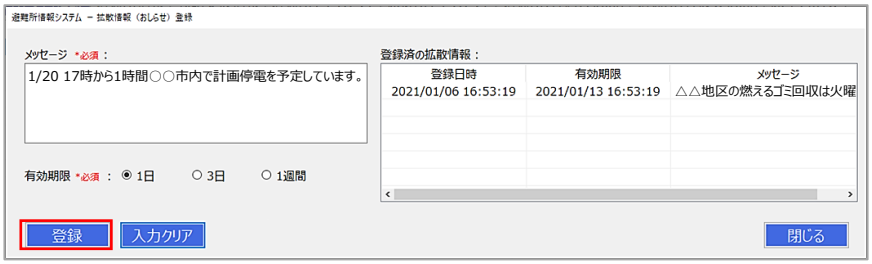
※出力されたCSVファイルには個人情報が含まれるため、扱いには十分に注意してください。

◆ 避難所管理アプリでお知らせ情報の作成
（利用マニュアル「4.13.1. スマートフォンアプリへお知らせする情報を登録する」）

①「お知らせを登録」を選択します。



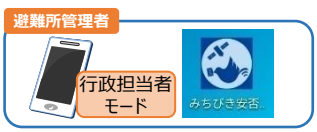
②メッセージに避難所からお知らせしたい情報を最大140文字で入力し、情報の有効期限を選択し、「登録」ボタンを押下します。
登録した情報は、画面右の「登録済みの拡散情報」に表示されます。



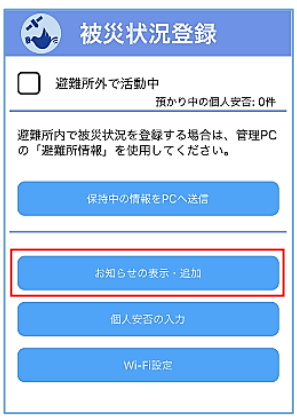
③スマホが情報取得に来た際に、登録済み情報をスマホに自動送信します。

※メッセージはスマホに送信後、スマホ間をリレー通信で不特定多数に拡散されます。また、登録後に取り消しはできないため、登録する内容に注意してください。

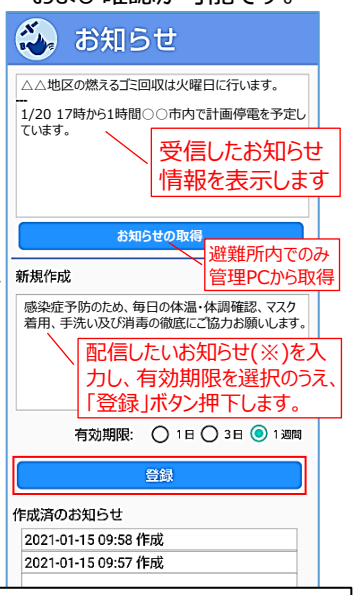
◆「みちびき安否登録」アプリでお知らせ情報を作成・確認（利用マニュアル「5.5. お知らせ情報」）



「お知らせの表示・追加」ボタンを押下します。

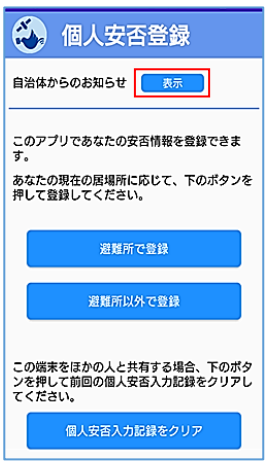
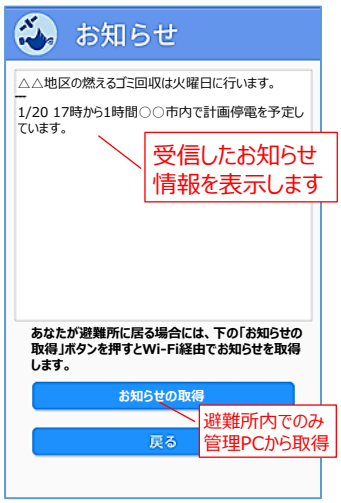


お知らせ情報の作成および確認が可能です。



※メッセージはスマホ間をリレー通信で不特定多数に拡散されます。
また、登録後に取り消しはできないため、登録する内容に注意してください。

「表示」ボタンを押下します。



お知らせ情報の確認のみ可能です。